

# 押仲

題字 細川勝也

## 二〇〇〇年 押仲が生まれ変わります。

押上一丁目仲町会の町会誌「押仲」も第四号、二〇〇〇年第一号になります。その間、編集委員会の中で様々な試行錯誤を繰り返しながら、町会員の皆様の役に立つ為にどんな誌面にしたらいいのか話し合ってきました。

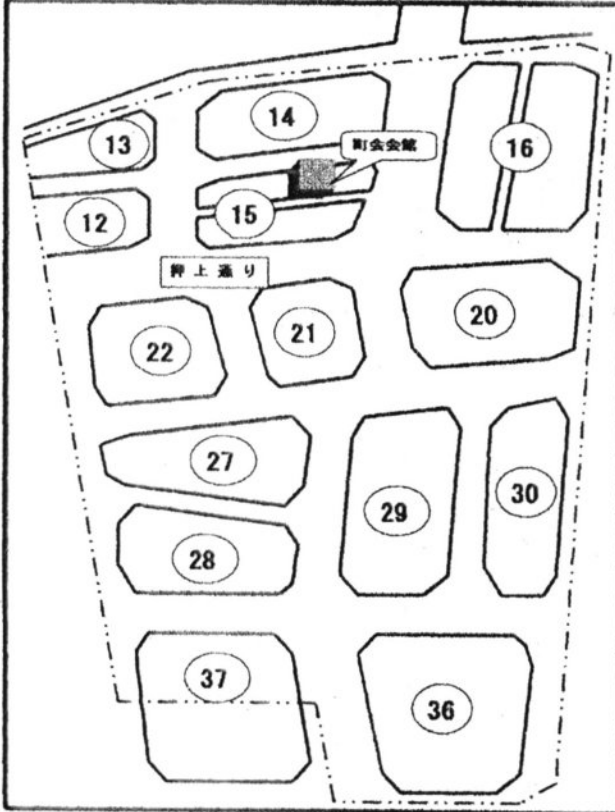
その結果、町会員の方々に町内のことをもっとよく知っていただけたらよいのではないかと、言うことで二〇〇〇年一号から、「知ってもらおう」「語り継ぐ」をテーマに誌面を作っていくたいと思います。

各号で町会内の人物や様々な場所を紹介し、会員相互のコミュニケーションや町内会の活性化に役立つ誌面づくりを目指します。

古くからこの町に住んでいる方々には、この町の良さを再発見していただき、新しくこの町に住むようになった方々には、下町の暖かさにふれていただければと思います。また、子供達にはこの町には素敵なおばあちゃんやおじいちゃんやおじいちゃんやおじいちゃんやおじいちゃん、元気で可愛い孫達が一杯いることを知っていただければと思います。

### 押仲の事を どの位ご存じですか？

この誌面の左にあるのは、皆さんよくご存じかも知れませんが、私たちの町「押上一丁目仲町会」の地図です。左上の境は押上駅のすぐ横一三番地の途中、右上の境はデイスカウントストア・コヤマの倉庫。右下の境は株式会社ビル・エー・エス、左下の境は三七番地の途中と、墨田区内の町内会の中で決して大きい方ではありませんが、平成一年度の町会名簿には二五六世帯の方がこの町内会に登録しています。住んでいるのは計画中のお子さんから始めています。そんな私たちの町内会ですが、時代の波はヒタヒタと押し寄せてきています。



これまでの「押仲」誌面の上でも取り上げられてきた高齢化の波です。町内会の六〇歳以上の方々は、押仲すこやかチームに参加している人だけでも一〇〇名を越えています。それに比べて子供たちの数は減るばかり、現在子供会には、小学生は一五名しかいません。こんな現状を考えても、町内会・押仲すこやかチーム、婦人会、子供会が協力しあって、明るく暮らし良い町づくりができればと思います。



### カチカチの音を 聞いたことがありますか？

午後九時すぎ、昔で言う暮れ五つ半、町内に「カチカチ」という拍子木の音が聞こえ出すのをご存じですか？この「カチカチ」の音の主は、私たちの町会二九番地に住む久保田甚一さん。  
二〇〇〇年第一号の人物紹介は「カチカチのおじいさん」こと久保田甚一さんです。

久保田さんが夜回りを始めたのは六年前、きっかけはご自身の健康づくりからだそうです。回るコースは町内の隅から隅まで、聞くところによると町内会で行う、歳末の夜警より細かいとか……

そして、この「カチカチ」の音は一年を通して聞こえない日の方が少ないのです。数年前、消防署からの表彰があったとき、「自分が好きでやってんだから……」とその表彰を辞退した久保田さん、真面目で照れ屋なところがご近所でも評判です。

今日も又、黒縁メガネにタオルの襟巻き、そして、お気に入りの帽子をかぶった久保田さんが拍子木を手に町内を回っています。

「カチカチ、カチカチ……」大通りを抜けて横丁の露地まで、カチカチの音が響き渡ります。

「カチカチのおじいさんが来たからもう寝なさい」  
「オ、カチカチの音元切ったか……」

子供達のおやすみの合図から火の用心まで、久保田さんのカチカチは私たちの町内ではなくて

はならないものになつてきました。町会員の皆さん、もし午後九時過ぎ、拍子木を手にもしくは久保田さんの姿を見かけたら声をかけて上げて下さい。

「ごころうさん……」と一声。  
とここでそんな久保田さんのお人柄はと、お友達に聞いたら、一言「カチカチ」  
お後がよろしいようで……



### 御神輿を 担いでみませんか？

町内会の最大のイベントをご存じですか？それは毎年九月に行われる飛木稲荷の祭礼です。今年には三年に一度の大祭、本祭りです。御神輿・山車・演芸・祭礼踊り・模擬店など皆さんの参加で盛り上げていきたいと思えます。特に御神輿は飛木稲荷の氏子である九町会の連合御輿もあり、多くの町会員の方に参加していただければと思います。新しく町内に住むようになった方々たちも遠慮せずにドンドン参加して下さい。祭礼用の半纏も数に限りはありませんが貸し出しています。下町っ子のスタートはまずお祭りからです。



# 街の語り部

このコーナーは、町内に住む様々な方たちに、この町を語り継いでいただくために作りました。

今回は一六番地に住む安藤勝康さんのお話です。安藤さんは現在町内会の会計監査を担当しています。

## 忘れられぬあの日

安藤 勝康

火のついた掛け布団が、トタン板が、そして障子までが空中を飛んで行く、大踏切から信号に向かって道路は火の粉の川。熱くてあつくて息をするのが苦しかった。

昭和二十年三月十日の大空襲のことである。

あの頃は東武と京成と乗り換えの出来る「請地」という駅が今の「大踏切」と飛木神社へ行く踏切りとの間にあった。そのホームのおかげで多くの人が助かったのだ。

当日は、大型台風並みの風だったそう。兵隊の指示で錦糸公園に向かった人達は大勢亡くなったと聞く。押上の橋の欄干につかまったままの真黒な蠟人形のような死体。火に追われ逃げ場を失い川へ飛び込んだ人も、水面を走る火の粉と熱風で息が出来ずに亡くなっていた。熱と煙で目がはれてみんな同じ顔に見えた。

二度とあの思いはしたくない。いや誰にもさせたくない。だが戦争が無くて、いつ大きな災害が起こるかもしれない？

## 各会からのお知らせ

### ★押すこやかチーム (OST)

二月十五日(火)、墨田区老人クラブ連合会の日帰り教養旅行がありました。行く先は三溪園のと寒川神社、十三名が参加しました。バスは6台で車中で飲み物、つまみなどのサービスがありました。

三溪園では清楚な梅の香りに漂う美しい庭園を散策し、江ノ島にある「貝作」で美味しい昼食をいただき、寒川神社では、格衣(白地の衣)を羽織って昇殿参拝を致しました。実に立派なお社には驚きました。

三月二十六日(日)には、二、三月生まれの方の誕生日会が開かれ、楽しい一時を過ごしました。四月五日(火)には、墨老連主催の昭和記念公園ハイキングがあります。

今後も、押すこやかチームでは、いろいろな催しを企画して参りますので、皆様の参加をお待ちしております。

### ★婦人会

毎年恒例の旅行を五月二日(二)二日の泊二日で行います。行く先は、東京東信用金庫の那須温泉保養所です。多数のご参加をお待ちしております。

前回の広報誌でもお知らせ致しましたが、廃品回収の件ご協力よろしくお願致します。

### ★しらとり子供会

子供会最後の年間行事「入卒祝賀会」が三月五日に、銀座にあるバイキングレストラン「クルーズ・クルーズ」で催されました。押上駅より東銀座まで三十五名がワイワイと電車で大移動。会場は個室で、おまけにカラオケ付き。

いつもにぎやかな二年生を制して、六年生女子軍団が、卒業を前に華やかに最後を飾り、盛り上げてくれました。

新入生の大島紗英ちゃんも元気に挨拶をしてくれて、新入生は一人なのですが、明るい未来を感じさせてくれました。



どんどんと子供の数も減り、色々な面で盛り上げていくのも容易ではありませんが、これからは子供会会員一人一人が積極的

## 各会からのお知らせ

### ★地域安全運動部

平成十二年度春の全国地域安全運動が実施されます。仲町会ではパトロールを行います。

昨年度の押上地区の刑法犯発生事件は次の通りです。悪質な犯罪が多発しておりますのでご用心下さい。

金庫破り	三件
事務所荒し	三件
出店荒し	二件
空き巣ねらい	六件
車上ねらい	六件
スリ	二件
置き引き	二件
ひったくり	六件
自転車盗み	三件
オートバイ盗み	四件

### ★交通 運 部

交通災害の申込みが、八七軒、二百四十八人方からありました。また、春の全国交通安全運動が、四月六日から十五日までの十日間行われます。協力の程宜しくお願いたします。

### ★会館管理部

町会会館を様々なグループ活動にご利用下さい。申し込み、料金等の問い合わせは、会館管理部まで、お待ちしております。

### 6月迄の町会行事予定

4月	町会定期総会
	春の交通安全運動
5月	春の地域安全運動
6月	クリーンキャンペーン週間

### 編集後記

編集委員会では、より多くの町会員の声を「押すこ」誌面に取り上げていきたいと思っております。

楽しかったこと、苦しかったこと、嬉しかったこと、辛かったこと、この町にあった話、そして、この町にある話、どんな些細な事でも結構です。編集委員にお知らせ下さい。そんな皆さんの声が、真っ白な押すこ地図を素晴らしいガイドマップに変え、何年か後には一冊の本になればと思います。

(編集委員) 細川、高橋、沖山、五月女、奥山、櫻井、多賀(左)、石田(京)、大橋、田辺、東海、井上

